

インドネシアにおける鳥インフルエンザ（H5N1）感染状況

2015年6月

インドネシアでは、2005年7月に国内最初の鳥インフルエンザ（H5N1）感染例が確認されて以降、現在も引き続き発生しています。

○ 鳥インフルエンザ（H5N1）の発生状況（2015年3月31日までの情報）

年	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	計
感染者数	20	55	42	24	21	9	12	9	3	2	2	199
うち死亡者数	13	45	37	20	19	7	10	9	3	2	2	167

※インドネシア保健省、世界保健機関（WHO）による公表情報

○ 2013年から現在までの発生状況（個別症例）

（2013年）

- ① 2歳男児（西ジャワ州ブカシ）（6月10日発症、6月19日死亡）
- ② 28歳男性（西ジャワ州ブカシ）（9月16日発症、9月27日死亡）
- ③ 31歳女性（西ジャワ州東ブカシ）（11月1日発症、11月11日死亡）

（2014年）

- ① 2歳男児（中部ジャワ州ウォロンギリ）（4月7日発症、4月20日死亡）
- ② 33歳男性（ジャカルタ特別州東ジャカルタ）（6月1日発症、6月14日死亡）

（2015年）

- ① 40歳男性（バンテン州タンゲラン）（3月15日発症、3月24日死亡）
- ② 2歳男児（バンテン州タンゲラン）（3月11日発症、3月26日死亡）

※①②は親子。

○ 各国での発生状況（2015年5月1日現在）（WHO ホームページ）

世界各国におけるこれまでの感染者数 840 名（うち死亡者数 447 名）、2014 年では年間の感染者数 52 名（うち死亡者数 22 名）、2015 年は感染者数 139 名（うち死亡者数 40 名）。

http://www.who.int/influenza/human_animal_interface/EN_GIP_20150501CumulativeNumberH5N1cases.pdf?ua=1